

日ごとに秋の深まりを感じ、イチョウの金色が空に映える頃となりました。吹く風も心地よく、読書や音楽鑑賞、スポーツなどを楽しむのによい季節となりました。先日は、残念ながら校内マラソン大会が中止となりました。楽しみにしていた子どもたち、保護者の皆様に多大なご迷惑をおかけした。今後も教職員一同で子どもたちの安全安心に最善の努力で教育活動を行っていきます。

～2学期始業式の校長先生のお話より～

今回は、“実験”を子どもたちに見せました。(右の写真)

行った実験は4つです。コップ、圧気発火器、ゴム板、高電圧器を使った目に見えない、「大気圧・気圧」と「電気」に関わる演示実験です。

さて、どうして実験をしたかという、2学期は、校外学習や体験学習など教室の中だけでなく外でいろいろなことを見たり聞いたり体験する機会が多いからです。そこで授業や校外学習、そして日頃の生活の中で「何だろう」「どうしてこうなるのか」という気持ちを大切にしてほしいこと、そしてすぐに答えが見つからなくても大丈夫で「もっと知りたいな」「考えてみたいな」と思い続けることが、学びの扉を開いてくれ、その気持ちはこれからの未来にも繋がっていくということを伝えなかったからです。

「さあ、今日から2学期が始まります。皆さん一人一人が『不思議を見つけて考える人』として歩き出すことを校長先生は楽しみにしています。」と締めくくりました。それから休み時間に、『不思議』を体験するために実験をしに校長室に来る子が増えました。うれしいですね。



「1・2年校外学習」10月17日(金)

1・2年生が校外学習でエンゼルランドに行ってきました。2つのクラフト作りでは、「空気」・「ゴム」・「バネ」・「磁石」の4つの力を利用したおもちゃを作りました。身近な材料を使って、自分なりに柄をつけながら作っている姿は真剣そのものでした。全員がおもちゃを作れて時間いっぱい遊びました。2つのクラフト作りの間には、展示エリアを回ることもできました。



「3年校外学習」9月22日(月)

3年生は、PLANT3で、スーパーのくふうについて調べました。普段は入ることのできないバックヤードに入ってお店の人の仕事やたくさん売るための秘密をいっぱい見つけました。そして初めての子にとってドキドキワクワクのお買い物もしました。



「4年校外学習」10月24日（金）

4年生は校外学習で和紙の里に行きました。社会科でも学習した和紙と洋紙の違いについて自分の目で見て、触って勉強してきました。和紙づくりでは、短い時間で、思い思いの飾りを5つ選んですてきな作品ができました。博物館ではいろんな和紙を実際に触りながら原料の違いによる和紙の違いを深く理解できました。お天気にも恵まれ、楽しい校外学習となりました。



「5・6年和楽器体験教室」10月27日（月）

5・6年生が和楽器体験を行いました。講師の方に来ていただき、日本の伝統的な和楽器の音色に親しみ、それらの特徴を感じ取りながら鑑賞したり、実際に体験したりしました。今回体験したのは、笙、箏（ひちりき）そして、龍笛です。なかなか音を出すのも難しいのですが、子どもたちの中には、上手に音を出せる子もいました。音色を奏でるまでにはいきませんでした。子どもたちは日本の伝統文化に楽しみながら触れることができました。



☆熊の出没に対する注意喚起と登下校時の対応について（お知らせ）

連日、全国各地で熊の被害がニュースとして報じられ、清水地区においても熊の目撃情報が寄せられています。つきましては、児童の安全確保のため、登下校時や日常生活における注意喚起と、学校・家庭での対応についてお知らせします。

●登下校時の対応について

学校で得た「熊に関する最新の情報」については、速やかに緊急メールにて保護者の皆様へ送信します。ご家庭では、状況に応じて、登下校の安全確保のため、児童の送迎や付き添い等、必要な対応をお願いします。また、保護者・地域の皆様におかれましては、子どもたちの登下校時刻（登校7:10～7:45下校15:00～16:00）に合わせて、屋外で登下校の様子を見守っていただければ幸いです。ご協力をよろしくお願いします。また、福井南警察署清水駐在所にも連絡をし、下校時の巡回をお願いしています。熊出没に関する情報は、すぐに110番通報し、学校へも速やかにご連絡ください。熊による事故を防ぐためにより詳しく知りたい場合は、環境省ホームページに掲載されている「クマ類出没対応マニュアル」を参考にしてください。

◎子どもたちの学校での様子をアップした学校ブログ『南っこわくわく日記』を公開中です。

ホームページよりご覧ください。

〈清水南小学校ホームページ〉

<https://www.fukui-ity.ed.jp/shimizus-e/>

